

整備内容の詳細

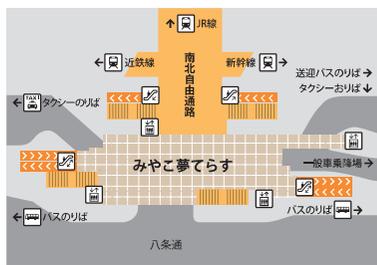


整備が完了して
ますます使いやすくなるね！

京都駅八条口駅前広場は歩行者や自転車をはじめ、バス・タクシーの利用者、一般車の利用も配慮し、「使いやすく、人によさしい」をコンセプトに、京都の玄関口にふさわしいデザインと機能性を兼ね備えたスペースに生まれ変わりました。

ア みやこ夢てらす

大屋根によるシンプルなデザインは、まちの玄関である京都駅八条口における「門」を象徴的に表現。南北自由通路と直結し、階段、エスカレーター4基（東西に各2基）、エレベーター3基を備えています。路線バスのりばや一般車送迎スペース等へ雨に濡れることなく直接アクセスできます。



エ 駐輪場・バイク駐車場

限られた空間を有効活用し、地下空間を利用した高い収容能力をもつ機械式地下駐輪場を京都府内で初採用しました。機械式地下駐輪場に入庫できない自転車などのため、地上部にもまちかど駐輪場を整備。バイク駐車場についても平成28年10月にリニューアルオープンしました。

- <八条西洞院通付近>
機械式地下駐輪場(2基/408台)
まちかど駐輪場(240台、定期専用38台)
- <アバンティ前>
機械式地下駐輪場(1基/204台)
- <八条口東(貸切バス乗降場北向かい)>
バイク駐車場(原付52台、自動二輪6台)



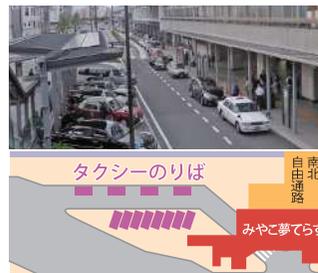
オ 路線バスのりば

路線バスや高速バス等のバス停を駅正面に集約。鉄道との乗り換えが多い市内路線バスを拠点広場「みやこ夢てらす」から近い位置に配置するなど、公共交通の乗り継ぎの利便性を向上させています。また、雨天時でも雨に濡れず乗り継ぎができるよう屋根を設置しています。



イ タクシーのりば・おりば

乗降場をのりば(駅正面西側)とおりば(駅正面東側)に分離。また、タクシーをスムーズにのりばへ誘導するため、のりばの西側にタクシー待機場所を整備しました。さらに、のりばから離れた場所に待機場所を設け、駅前のタクシー待機場所の空き状況に応じてタクシーを送り出すショットガン方式を導入。八条通へのあふれ出しを防ぎます。



PICK UP

ショットガン方式とは？

タクシーや観光バスの待機場所を京都駅から離れた場所に設け、駅前の乗降場等の状況に応じて、自動的に待機場所から車両を送り出す方式です。待機場所は京都駅から約2.4kmの鴨川西ランプの高架下に設けており、タクシー約70台、観光バス約40台が駐車可能です。



ウ 送迎スペース

八条通の車線数の変更(6車線→4車線)、パーキングチケット駐車場の廃止により、障害のある方をはじめ、一般車や送迎バスの乗降スペースを駅正面東側に整備。雨天でも利用しやすいよう屋根を設置しました。



カ 貸切バス乗降場 2016.12 RENEWAL

乗降場はタクシーの経路と分離してアバンティ前に整備。規模は2倍(6台→12台)に広がっています。雨に濡れないよう上屋を設置したほか、乗降場に隣接して階段やエレベーターを備え、利用者がサンクンガーデンや地下街等へ直接アクセスできます。また、のりばから離れた場所に観光バスの待機場所を設け、ショットガン方式を導入。バスの路上待機を防ぎます。



キ サンクンガーデン 2016.12 RENEWAL

貸切バス乗降場のすぐそばに上屋と大階段を整備。修学旅行生など約300人がバスを待てるスペースを確保しました。また、地上部にトイレを設置するとともに、水飲み場やドライミスト設備、サンクンガーデンと地上部を結ぶ2基のエスカレーターを設置しています。

